

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和 6年 6月 30 日

宮崎市長 清山知憲 殿



提出者

住 所 宮崎市大字瓜生野2390番地

氏 名 有限会社 井上産業

代表取締役 井上康典

電話番号 0985-41-0180

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	(有)井上産業
事業場の所在地	宮崎市内
事業の種類	解体工事
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	942.600 t	全処理委託量	111.600 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	800.000 t	優良認定処理業者への処理委託量	61.600 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	50.000 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	31.000 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: がれき類

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位: t

不要物等発生量	有償物量	排出量	実績値	項目
		① 1,288.200	1,288.200	①排出量
			1,288.200	②+③自ら再生利用を行った量
			0.000	⑤自ら熱回収を行った量
			0.000	⑦自ら中間処理により減量した量
			0.000	③+④+⑤自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量
			0.000	⑩全処理委託量
			0.000	⑪優良認定処理業者への処理委託量
			0.000	⑫再生利用業者への処理委託量
			0.000	⑬熱回収認定業者への処理委託量
			0.000	⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

自ら直接再生利用した量	②
0.000	

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③

自ら中間処理した量	④
1,288.200	

④のうち熱回収を行った量	⑤

自ら中間処理した後の残存量	⑥
0 1,288.200	

自ら中間処理により減量した量	⑦

自ら中間処理した後に再生利用した量	⑧
1,288.200	

自ら中間処理した後に自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬

⑩のうち熱回収を行う業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭

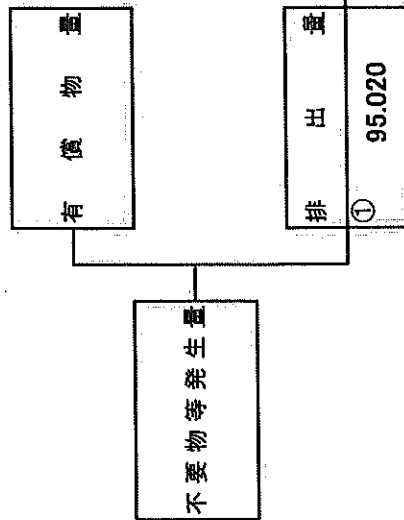
左表は自動入力のため記入不要です。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃石膏ボード)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t



② 自ら直接再生利用した量

③ 自ら中間処理した後再生利用した量

④ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

⑤ 自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 0

⑦ 自ら中間処理により減量した量

⑧ ④のうち熱回収を行った量

⑨ ④のうち再生利用業者への処理委託量

⑩ ④のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

項目	実績値
①排出量	95.020
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	95.020
⑪優良認定処理業者への処理委託量	95.020
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

左表は自動入力のため記入不要です。

⑩ 95.020

⑪ 95.020

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位: t

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量
① 217.930② 自ら直接
再生利用した量③ 自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量④ 自ら中間処理した量
0.000⑤ ④のうち熱回収を
行った量⑥ 自ら中間処理した
後の残量
0⑦ 自ら中間処理に
より減量した量⑧ 自ら中間処理した後
再生利用した量
0.000⑨ 自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量⑩ 直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量
217.930⑪ ⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量⑫ ⑩のうち再生利用
業者への処理委託量
217.930⑬ ⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量⑭ ⑩のうち熱回収認定業
者以外の熱回収を行う
業者への処理委託量

項目	実績値
①排出量	217.930
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	217.930
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	217.930
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

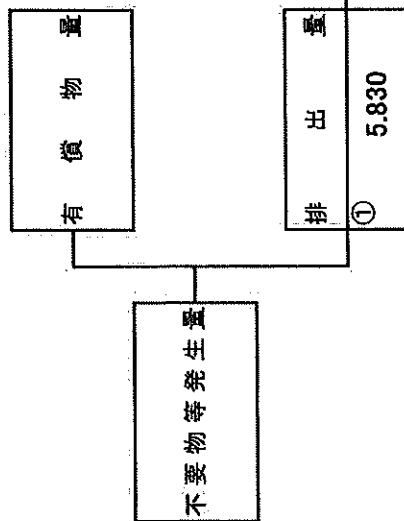
左表は自動入力のため
記入不要です。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t



②	自ら直接再生利用した量
---	-------------

③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
5.830	

③	自ら中間処理した後再生利用した量
---	------------------

項目	実績値
①排出量	5.830
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	5.830
⑩全処理委託量	0.000
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.000
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

⑥	自ら中間処理した後の残さ量
0	

⑦	自ら中間処理により減量した量
---	----------------

⑤	自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
0.000	

⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量
---	---------------------

左表は自動入力のため記入不要です。

⑭のうち再生利用業者への処理委託量

⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑭のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑪のうち優良認定処理業者への処理委託量

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラス陶磁器くず

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t

有 償 物 量

不要物等発生量

排 出 量
① 7.050

② 自ら直接
再生利用した量

③ 自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
7.050

項目 実績値
①排出量 7.050

②+⑧自ら再生利用を行った量 0.000

⑤自ら熱回収を行った量 0.000

⑦自ら中間処理により減量した量 0.000

③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量 7.050

⑩全処理委託量 0.000

⑪優良認定処理業者への処理委託量 0.000

⑫再生利用業者への処理委託量 0.000

⑬熱回収認定業者への処理委託量 0.000

⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 0.000

⑥ 自ら中間処理した後
再生利用した量

⑦ 自ら中間処理した
後の残存量
0

④ 自ら中間処理した量
⑧ ④のうち再生利用
業者への処理委託量
0.000

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量
⑬

⑪のうち熱回収を行う
業者への処理委託量
⑭

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量
⑪

左表は自動入力のため
記入不要です。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 繊維くず

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

単位:t

不要物等発生量	有 償 物 量	
	排 出 量	① 31.790
	② 自ら直接再生利用した量	
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	
	④ 自ら中間処理した量	
	⑤ ④のうち熱回収を行った量	
	⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	0
	⑦ 自ら中間処理により減量した量	
	⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	
	⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	
	⑩ 全処理委託量	31.790
	⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	31.790
	⑫ 再生利用業者への処理委託量	0.000
	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.000
	⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

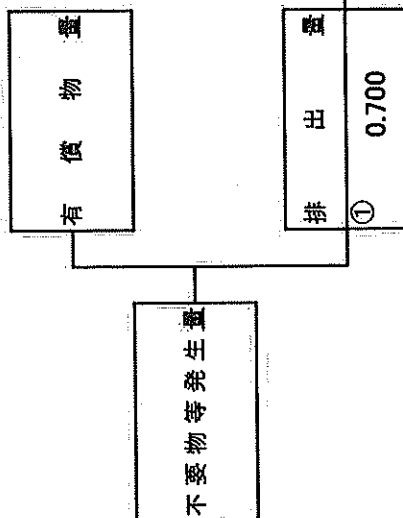
左表は自動入力のため記入不要です。

② 自ら直接再生利用した量	⑧ 自ら中間処理した後再生利用した量	⑩のうち再生利用業者への処理委託量
③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量
④ 自ら中間処理した量	⑩ 直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
⑤ ④のうち熱回収を行った量	31.790	
⑥ 自ら中間処理した後の残さ量	⑪ ⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	
⑦ 自ら中間処理により減量した量	31.790	

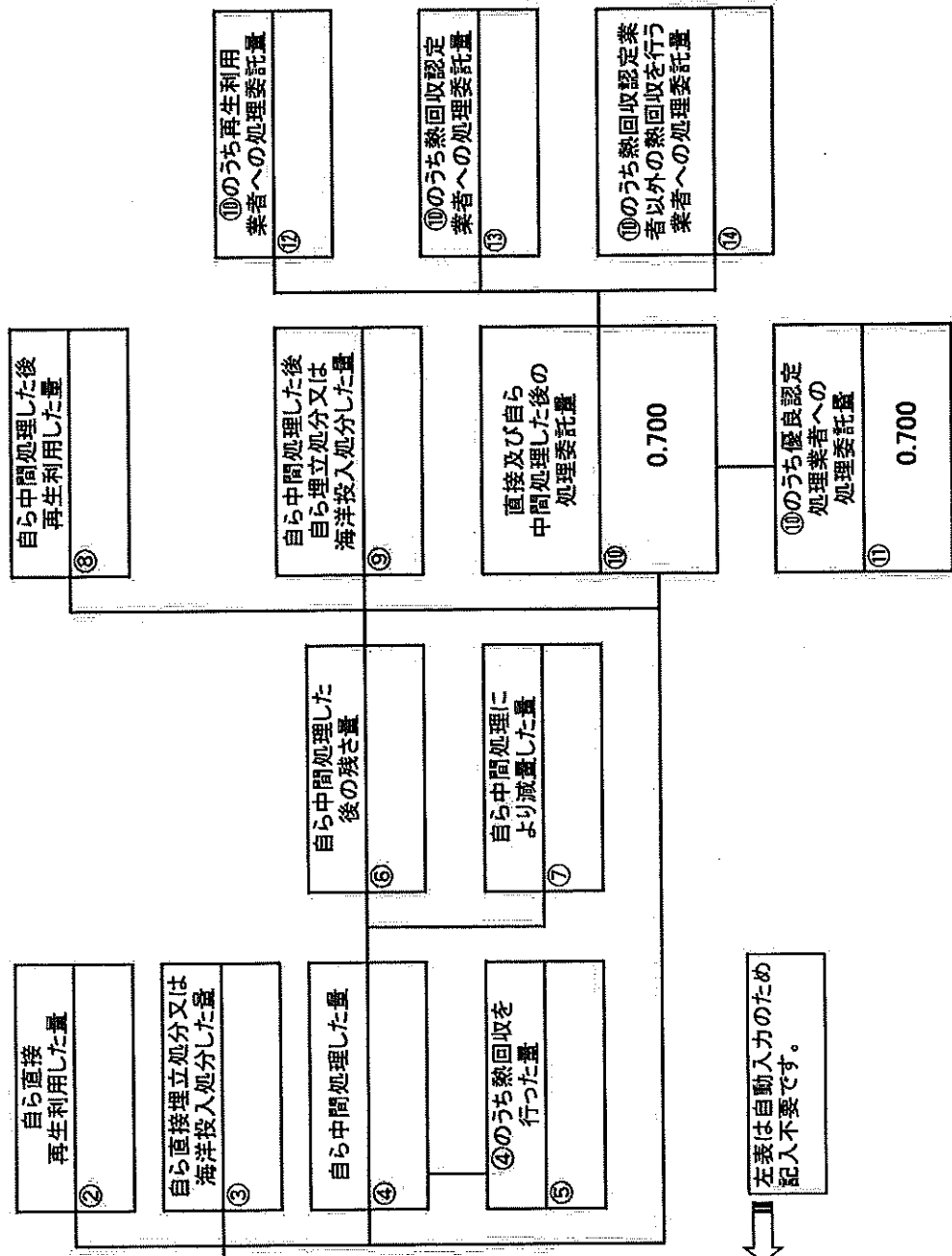
(産業廃棄物の種類: 廃油)

この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

單位:t



項目	実績値
①排出量	0.700
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+④自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	0.700
①①優良認定処理業者への処理委託量	0.700
①②再生利用業者への処理委託量	0.000
①③熱回収認定業者への処理委託量	0.000
①④熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

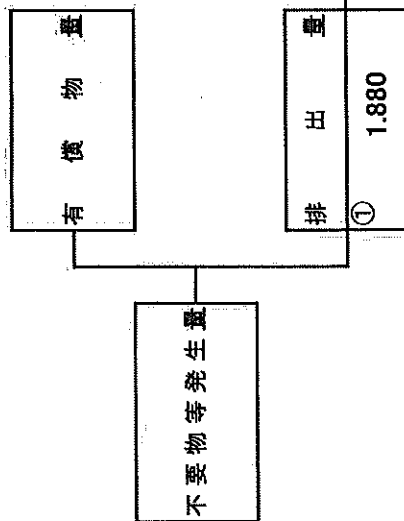


左表は自動入力のため
記入不要です。

(産業廃棄物の種類: 木毛板

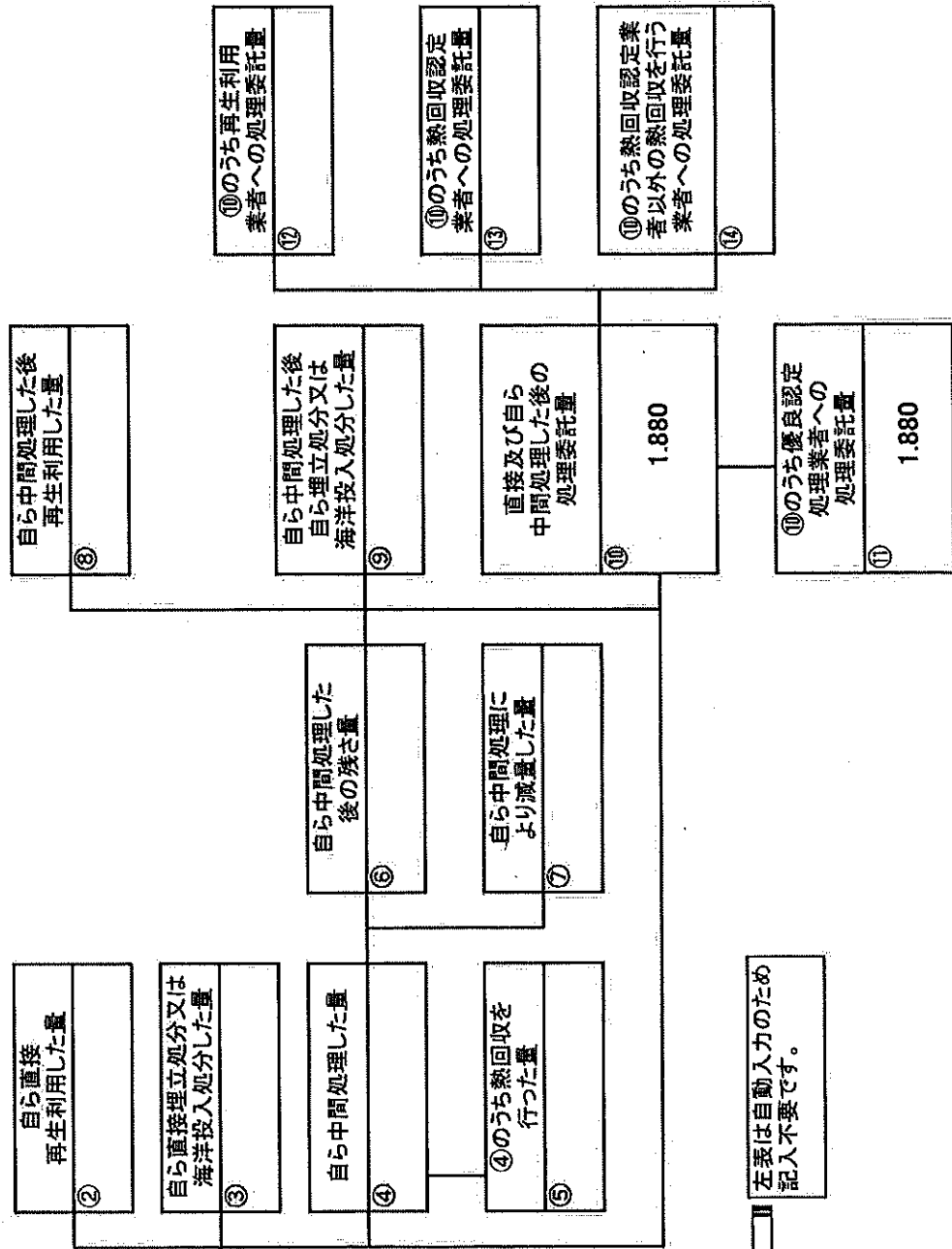
この表は、産業廃棄物の種類ごとに作成してください。

1. 列東



項目	実績値
①排出量	1.880
②+③自ら再生利用を行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	1.880
①⑪優良認定処理業者への処理委託量	1.880
⑫再生利用業者への処理委託量	0.000
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.000

左表は自動入力のため
記入不要です。



産業廃棄物処理計画実施状況報告書 集計表

(別紙)

単位: t

	産業廃棄物の種類	がれき 類	廃石膏 ボード	混合廃 棄物	木くず	廃プラ スチッ ク類	ガラス 陶磁器 くず	繊維く ず	廃油	木毛板	合計
①	排出量	1,288.200	95.020	0.000	217.930	5.830	7.050	31.790	0.700	1.880	1,648.400
②	自ら直接再生利用した量	0									0
③	自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量					5.830	7.050				12.880
④	自ら中間処理した量	1,288.200									1,288.200
⑤	④のうち熱回収を行った量										0.000
⑥	自ら中間処理した後の残さ量	1,288.200									1,288.200
⑦	自ら中間処理により減量した量										0.000
⑧	自ら中間処理した後再生利用した量	1,288.200									1,288.200
⑨	自ら中間処理後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量			0.000		0	0				0
⑩	直接及び自ら中間処理した後の処理委託量		95.020		217.930			31.790	0.700	1.880	347.320
⑪	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量		95.020					31.790	0.700	1.880	129.390
⑫	⑩のうち再生利用業者への処理委託量				217.930						217.930
⑬	⑩のうち熱回収認定処理業者への処理委託量										0.000
⑭	⑩のうち、熱回収認定処理業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										0.000

※立米 (m³) は、トン (t) に換算の上、記入してください。(換算係数は、市ホームページ中「マニフェスト交付等の状況報告」に掲載しております。)

※「ガコン陶」は、「ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず」です。

項目	実績値
①排出量	1,648.400
②+③自ら再生利用を行った量	1,288.200
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減量した量	0.000
③+④自ら埋立処分を行った量	12.880
⑩全処理委託量	347.320
⑪優良認定処理業者への処理委託量	129.390
⑫再生利用業者への処理委託量	217.930
⑬熱回収認定処理業者への処理委託量	0.000
⑭熱回収認定処理業者以外の熱回収業者への処理委託量	0.000



(この部分の入力は不要です)